

部活動改革市町村コーディネーター情報交換会 議事録

期 日 令和5年 11 月9日(木)14 時 00 分～15 時 30 分
開催方法 オンライン開催
参加者 各市町村コーディネーター19 名、部活動改革担当 29 名
県教育委員会関係 18 名 計 66 名

内 容

開 会

1 挨拶

2 情報提供

(1)「山形県における部活動改革のガイドライン」について・・・スポーツ保健課説明

(2)令和5年度事業の進捗状況について

(令和5年度「市町村における部活動改革に関する状況調査」より)

①地域スポーツクラブ活動体制整備事業・・・スポーツ保健課説明

②地域文化・芸術活動体制整備事業・・・義務教育課説明

(3)質疑応答

3 情報共有

(1)《全体》事例発表(尾花沢市・新庄市・南陽市・酒田市)・・・「別紙」参照

(2)《小グループ》情報共有・交換(フレイクアウトーム)

4 まとめ

5 その他(諸連絡)

閉 会

話題になったこと

1. コーディネーター業務について

状況把握、調査方法、学校と関係団体との情報交換、年間スケジュールの作成
ニーズ調査、説明資料作成、学校と指導者の連絡調整、サポーターバンクの設置 など

2. 市町村の進捗状況

検討組織設置、アンケート調査、関係機関との連絡調整、学校や保護者に対する説明会の実施
やヒアリング、情報交換会
部活動任意加入へ切り替え、モデル事業実施、休日の地域クラブ活動 など

3. 困り感、課題

財源確保、指導者確保、受け皿団体確保、関係各所の調整、コーディネーター不在
近隣市町村との連携、移行業務人員の不足、吹奏楽部、
地域クラブと部活動が並列で存在してしまっていることで、両方の活動が人数不足(複数の学校
やクラブとの調整必要) など

4. その他

地区ごとの進捗状況や疑問や課題の共有は必要。今後とも他市町村の情報共有の場が必要。
広域的な取り組みについて近隣市町村の担当が集まって情報共有する場が欲しい。

→**対応**各教育事務所主管で12～1月に実施予定

3 情報共有 概要

(1) ≪全体≫事例発表(尾花沢市・新庄市・南陽市・酒田市)【事後アンケートより】

	尾花沢市 コーディネーター	新庄市 コーディネーター	南陽市 総括コーディネーター	酒田市 部活動地域移行総括 コーディネーター
1. コーディネーター業務として行っていること	学校、コーチ、保護者との調整会議。指導者確保に向けて競技団体との打ち合わせ。保護者からの相談など。	会議等への出席、調整、資料作成、クラブ設立の推進、説明会の開催、市民への周知、各団体への訪問と説明	①年間スケジュールの作成(認定指導者人材育成スケジュール、コンディショニングの実施時間等の検討)・認定指導者育成カリキュラムの検討、講師調整・コンディショニング説明資料の作成 ②事業に係る収支管理業務・各業務内容の検討・調整・収支管理システムの構築	講習会、サポーターバンク設置、児童生徒への周知、保護者への周知、市民への周知、関係機関への周知、クラブ設置に向けた支援
2. コーディネーターとしてはじめに取り組んだこと	現状把握のため、平日と休日部活動の活動状況把握	各校の現状の調査	これまでの準備委員会や検討委員会の状況把握	先進地区の情報入手をもとにした周知活動と実態把握
3. 市町村としての進捗状況	現在、来年4月からスタートするため、各競技ごとの受け皿づくり(12月末まで)	令和6年度の休日の部活動原則廃止に向け受け皿の整備中	課題を出し、どう解決できるか検討している段階。新たな受け皿の創出は開始している。	設置に動き始めている
4. 困り感、課題	問題、課題が全部一律ではない。それぞれの各競技ごとの課題解決に苦慮している。報償費や生徒の送迎する足の確保など。	予算、部活とクラブの共生、広域連携、市内の学校をまたぐ連携、中体連の今後、文化系の活動を行うクラブの設立	先生の負担を地域の人に押し付けていると思っている人がいること、「移行」という言葉が先走ってしまい、地域スポーツ全体を考える機会がないこと、行政や地域スポーツ指導者やスポーツ関連団体に女性が少ないこと。課題はスポーツ活動に係る受益者負担の低さと、無資格指導者(保護者含む)による指導、土日の練習試合などの過密スケジュール	詳細にわたる周知の徹底